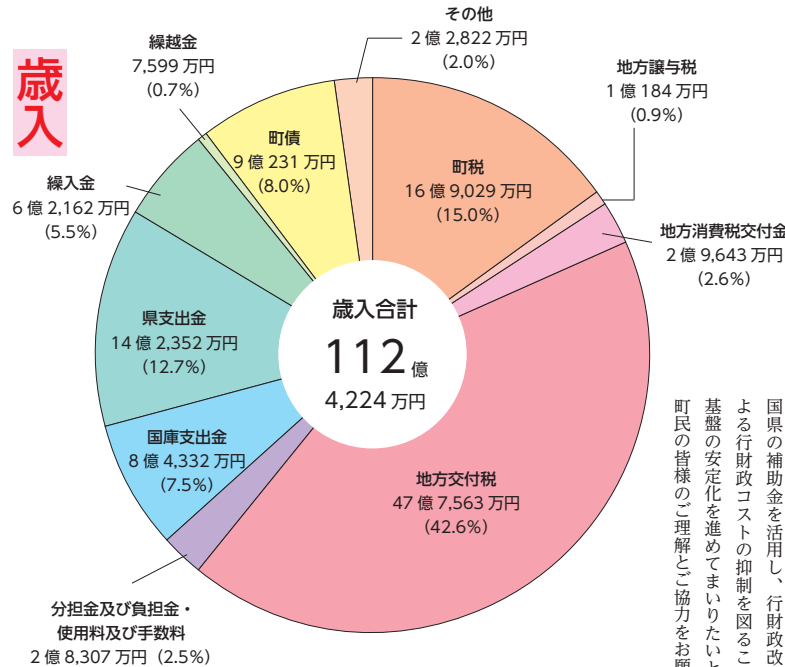
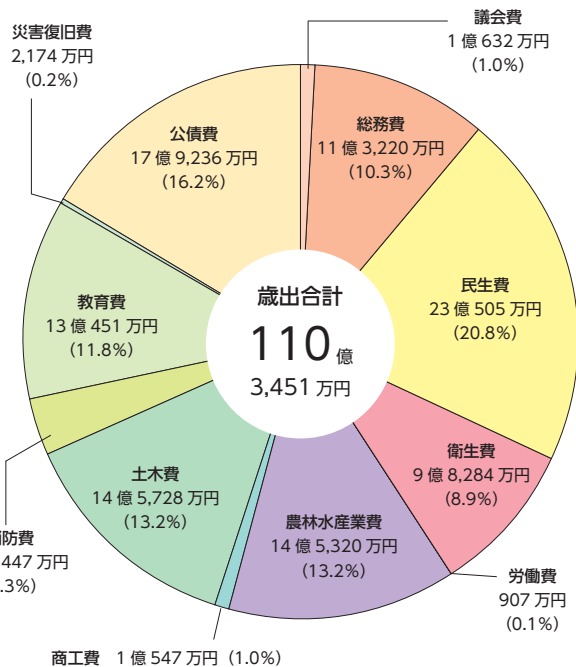


決算

平成29年度は、公共施設の老朽化対策事業としてラビア鹿島の長寿命化事業を実施したほか、基盤整備事業として、道路改良工事や水道の老朽管更新事業、下水道の統廃合事業を継続して行いました。また、鳥屋小学校、鹿西小学校校舎の防災機能強化工事を行い、教育環境の充実を図りました。地方財政を取り巻く状況は依然厳しいものがありますが、国庫の補助金を活用し、行財政改革の推進による行財政コストの抑制を図ることで、財政基盤の安定化を進めてまいりたいと思います。町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



歳出



一般会計

平成29年度の一般会計の歳入は112億4,224万円、歳出は110億3,451万円でした。差引額は2億773万円となりますが、そのうち1億7,038万円は翌年度へ繰り越すべき財源となりますので、3,735万円が実質収支額となります。

町税の内訳

種別	歳入
町民税	7億 6,576万円
固定資産税	7億 9,121万円
軽自動車税	4,929万円
町たばこ税	8,403万円
合計	16億 9,029万円

【財政用語解説】

- 歳入：入ってきたお金
- 歳出：使ったお金
- 地方交付税：町の財政状況に応じて国から交付されるお金
- 繰入金：基金を取り崩して収入するお金
- 町債：町が借り入れるお金

図総務課 (鳥屋庁舎) ☎ 74 - 2802

特別会計

会計名	歳入	歳出
後期高齢者医療特別会計	2億 3,248万円	2億 3,222万円
介護保険特別会計	22億 385万円	22億 373万円
国民健康保険特別会計	23億 3,028万円	23億 2,937万円
下水道事業特別会計	16億 6,761万円	16億 6,754万円
分譲宅地造成事業特別会計	5,991万円	5,991万円
ケーブルテレビ事業特別会計	1億 1,781万円	1億 1,779万円

地方債

会計名	地方債 (残高)
一般会計	144億 9,568万円
下水道事業特別会計	116億 8,013万円
水道事業会計	30億 5,685万円

水道事業会計

区分	収入	支出
収益的収支	4億 3,348万円	4億 2,911万円
資本的収支	3億 937万円	4億 3,621万円

基金

会計名	基金 (残高)
一般会計	81億 9,462万円
(財政調整基金)	61億 4,432万円
(減債基金)	1,068万円
(その他特定目的基金)	20億 1,962万円
介護保険特別会計	2億 723万円
国民健康保険特別会計	5億 1,389万円
水道事業会計	2,861万円

財政健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく、中能登町の平成29年度決算における「健全化判断比率」及び「資金不足比率」は次のとおりです。

① 実質赤字比率

「実質赤字比率」は、福祉、教育、まちづくりなどの行政サービスを行う普通会計（一般会計及びケーブルテレビ事業特別会計）の歳出に対する歳入の不足額（赤字額）が標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

② 連結実質赤字比率

「連結実質赤字比率」は、町の全会計の歳出に対する歳入の不足額が、標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

③ 実質公債費比率

普通会計が負担する公債費や公営企業、一部事務組合などの公債費にあてる繰入金などが、標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるのかを表す指標です。

④ 将来負担比率

「将来負担比率」は、普通会計の地方債（借入金）や、契約などで支払いを約束したものが、標準財政規模に対してどの程度の割合を占めるかを表す指標です。

中能登町の健全化判断比率及び早期健全化

	健全化判断比率		早期健全化基準
	平成28年度	平成29年度	
① 実質赤字比率	赤字額なし	赤字額なし	14.19%
② 連結実質赤字比率	赤字額なし	赤字額なし	19.19%
③ 実質公債費比率	10.8%	11.5%	25.0%
④ 将来負担比率	81.2%	75.0%	350.0%

⑤ 資金不足比率

「資金不足比率」は、公営企業会計の資金不足額が、公営企業の事業規模（通常の営業で見込まれる1年間の収入の額）に占める割合を示すものです。

平成29年度決算では、対象となる3会計（水道事業会計、下水道事業特別会計、分譲宅地造成事業特別会計）に資金不足は発生しなかったことから、資金不足比率は「無し」となっています。

【財政用語解説】

- 標準財政規模…町税、普通交付税などの使途が決められていない財源（一般財源）の合計額
- 公債費…借入金の返済に要する経費
- 公営企業…地方財政法で定められた地方公共団体が特別会計を設けて運営する事業（例：水道、下水道、電気、ガスなど）

平成29年度に実施した 主な事業

自立支援事業	4億 4,687万円
道路橋りょう新設改良事業	4億 3,942万円
保育園運営事業	3億 6,576万円
老朽管更新事業	3億 1,012万円
児童手当等支給事業	2億 6,497万円
団体営土地改良事業費	2億 1,656万円
鳥屋、鹿西小学校防災機能強化工事	1億 8,738万円
ラビア鹿島長寿命化事業	1億 6,890万円
除雪事業	1億 2,253万円
放課後児童クラブ移転事業	1億 381万円
県営土地改良事業	9,985万円
鹿島中部クリーンセンター耐震補強等事業	7,248万円



分譲宅地 (能登部上)

宅地造成事業	5,991万円
子ども医療費	5,457万円